



## ◎蔵書点検について

例年2月に実施している蔵書点検ですが、今年度は夏休みの実施を考えています。その一番の理由は、昨年度未導入した、無線式バーコードリーダー『豆っぴ』の動作確認を行うためです。今回はその反省のもと、年度末の慌ただしい時期を避け、夏休み期間を利用して実施することとしました。

つきましては、貸出中の本を夏休み前までに、一旦返却していただきたいと思いますので、ご協力をお願いします。

なお、開館しながら実施しますので、点検済みの本から貸出可能となります。

夏休みも引き続きご利用ください。

## ◎今月のオススメの本



来月から夏休みです。せっかくの長期休業です。『心に残る一冊』と出会ってほしいと思います。そこで、今年もこの6月号で、オススメの本を紹介しますので、選書の参考にしてみてください。

まず最初は、『クラスメイトの女子、全員好きでした』（爪 切男 著）です。

主人公の小学から高校までの片思い体験が綴られています。1人1章で20人との思い出が語られています。その一つひとつのエピソードが純粋なまでに誠実に語られています。しかし、決して美しくないのがミソです。タイトルからして『宇宙で一番美しい嘔吐』『学校のマドンナは水飲み場の妖怪』等々、女子目線から見れば絶対嬉しくないし、もはや“悪口”でしかない内容です。それなのに読んでしまうのは、欠点が美点に見えてしまう主人公の優しさなのでしょう？抱腹絶倒間違いなしです。

次は『シンが願いをかなえてくれない』（行成 薫 著）です。著者は仙台出身で、ペンネームは“いきなりがおる”という方言からつけたそうです。それだけでも親近感がわきます。

話が脱線しました。さて、主人公は女子高生の初香。偶然手に入れたオルゴールからなんとランプの魔人が現れて、「クラス美人の茉莉花と入れ替りたい」という願いを叶えてもらいます。最初はルンルンだった初香ですが、茉莉花の苦悩を知り…

重い内容ですが、それを感じさせない、初香と魔人との掛け合いや、短編ならではのテンポの良さと、まさかの結末にニンマリしてしまいます。

その他、『子供部屋おじさんはハグがしたい』や『屋上からは跳ぶしかない』など5編を収録。そのどれもがハッピーな気持ちにさせてくれるストーリーです。

その他にもまだまだ、オススメの本がありますので、続きは図書館で＼（^\_\_^）／

